



すごいぞ！柏プロジェクト！

2021年12月7日 第10号

お世話になった方、地域の方へかぶを

11月26日(金)にかぶのつけものパーティーを行い、第1号のかぶをみんなで味わいました。そして翌週30日(月)、まだ畑に残っていた全てのかぶを収穫しました。先週、今週合わせると、大小合わせて200個近くのかぶがとれました。緊急事態宣言中の9月に、手探りで始めたかぶ作り第1弾ですが、子どもたちの力で本当によくここまで育ててくれたと思います。



収穫した残りのかぶは、かぶのつけものパーティーに招待できなかった地域の方々にとどけることにしました。これも子どもたちが考えて決めました。

《かぶを届けた方々》

- ① 登校時の安全パトロールをしてくださる方々 17名
- ② 柏市消防局 高柳分署のみなさま
- ③ スーパーマルヤ沼南店のみなさま
- ④ 柏レイソルのスタジアムで働く 小野寺 健 さん
- ⑤ 畑作りを一緒に行い、7月末で転校した友だちへ



高柳分署へ



かぶは、総合実行委員を中心に袋詰めを行いました。そこへ、3年生みんなで書いたお手紙を添え、それぞれの担当者が直接お礼の言葉とともに届けに行きました。

地域の方より3年生の子どもたちへお礼のメッセージが…



かぶを届けると、連日学校へお礼の連絡が届きました。高柳分署の方からはお礼のお電話をいただきました。また、パトロールの方々からも、たくさんの感謝の言葉をいただきました。中には、3年生の子どもたちへお手紙を書いてくださった方もいらっしゃいました。子どもたちとは日々、「みんなの学校の周りに住む人たちは、本当に温かくて優しい方ばかりだね。」と話をしています。

毎朝、みなさんと会って、礼儀正しく元気な声を聞けるのがうれしいです。昨日は立派な大きいかぶをいただき、3年生の皆さんが大事に育てられたのがよくわかりました。とても立派で、小学3年生が作られたかぶとは思いませんでした。酢の物にして食べました。美味しかったです。ありがとうございました。寒さに負けないで、体に気をつけて勉強もがんばってください。(いただいたお手紙より)

いただいたお手紙とそれを読む子どもたち

